



NO.1259

3月15日号

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四四三二四四五八  
F四三二四四七七



# 網走市議会 文教民生委員会 学校給食に関する請願は継続審査

3月6日、文教民生委員会が開かれ、「学校給食の民間委託中止と安全安心な給食の維持を求める請願」などの4件が審査されました。民主市民ネット、日本共産党議員団はどれも採択すべきとしましたが、志誠会は継続審査、工藤議員は不採択との意見から全会一致が見られなかったことから、継続審査となりました。

公聴会なり検討する場を設置すべきと、委員長に求めました。永本委員長は設置した方が良いと言いましたが、志誠会は持ち帰ることになりました。引き続き、署名や市民の声を集めることが求められます。

## マイナンバーカード 補正予算に反対!

第1回定例会で2019年度の補正予算案が提案され、個人番号カード交付事業について、松浦議員が反対討論を行いました。

個人情報情報の漏えいの心配などで、2016年1月にスタートしたものの4年間で1915万枚(15%)にとどまっております。普及しないカードに貴重な税金をこのように使うべきでないと反対しました。

## 小中学校 分散登校が始まる

網走市教育委員会によると、3月24日まで休校をしている小中学校は、3月10日より分散登校が始まっています。分散登校は今週1回、来週1回、行われる予定です。

また、中学校は13日、多くの小学校は来週19日に卒業式が行われる予定だということです。

## 松浦奮戦メモ



網走市議会も補正予算の審査が終了して、10日、11日は各会派による代表質問がありました。10日の3番目は日本共産党議員団の村椿議員が質問に立ちました。

1時間を少し超えましたが、はっきりした口調で堂々と質問を終えました。村椿議員は初めての代表質問なので緊張したと思いますが、いっしょに質問を作った私も緊張してチェックしていました。2カ所ほど読み間違えはありましたが、落ち着いて良かったと思います。

12日からは新年度の予算が審査されますが、連日にわたって行われるので睡眠不足になります。頑張ります。14、15日は連休なので休養と質問の準備ができるので、少し余裕ができる感じですが、村椿議員と分担して質問の準備をして市民の付託に応えたいと思っています。

## 村椿奮戦メモ



10日に網走の小中学校在る時間は10分程度というが、子どもたちが登校できて、希望を感じる。早く授業が始まり、給食も出せるようになってほしい。

10日に初の代表質問に立ち、網走市長の給与について、なぜ引き続き減額をしなかったのか。市長は534億円あった起債残高は333億円に減り、債務の償還が進んでいること。ふるさと寄付金の歳入があり、健全な財政運営に努めると答弁した。正職員を減らし、非正規職員を増やし、現業職員の退職者は補充せず、ゴミも除雪も道路維持も保育園も民間に委託。きめ細やかな行政サービスは低下し、市民は我慢を強いられている。

網走の美味しい学校給食は網走の大切な財産。宝だ。なんでも民間に委託ではなく、良いものは残してと市民の意見がある。「おいしいまち網走」のまちづくりを学校給食でつくっていききたい。

## 流氷

新型コロナウイルスの感染を抑え込むために、色々と自粛要請が広がっています。それは私たちの市民生活の中に

広がり、暗い気持ちになってしまいます。▼気を紛わすために安全なパンを作ってみよう。日本産の材料を買いに行つたのですが強力粉は(産地不明)、全粒粉(北海道産)、砂糖は(日本産)、塩(北海道オホーツク産)、バターは(北海道産)、ドライイーストは(フランス産)と日本産の材料を集めることは出来ませんでした。しかし7年ぶりにホームベーカリー(パン焼き機)で焼きあがったパンは実に美味しくできました。(網走の学校給食に使われているパン用の小麦粉は網走産が使われている。しかしスバゲティ、ラーメン、ワンタン、マカロニはアメリカ、カナダ、イタリア、オーストラリア産)。▼10日に農水省が発表した食料自給率は37%(カロリーベース)と過去最低になりました。国内で使用されている小麦のうち90%がアメリカ、カナダ、オーストラリア産です。▼新型コロナウイルスによる感染症に対する安倍政権の安全保障の不備が指摘され、食糧安全保障も深刻になっています。一日も早く野党連合政権をつくり真の安全保障政策を実行する政権をつくらなければなりません。

菊地